

サプライチェーンで取り組むCO₂排出削減チャレンジを支援 ～「サプライチェーンCO₂排出削減事業」の成果について～

令和4年3月25日
京都府府民環境部
地球温暖化対策課
(TEL:075-414-4830)

ESG投資^{※1}等が急速に広まる中、企業への脱炭素化の要請が強まっており、中小企業も含めたサプライチェーンでのCO₂排出量の把握・削減が求められています。

このような背景を踏まえ、京都府では製造業を対象にサプライチェーンでのCO₂排出削減に向けた取組を行いましたので、その成果について、以下のとおりお知らせします。

※1 環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) に関する情報を考慮した投資

1. 実施期間

令和3年11月30日～令和4年3月18日

2. 本年度の成果

株式会社島津製作所のサプライヤー5社に対し、製造工程の分析等を行い、製品の製造等にかかるCO₂排出量を簡易かつ高精度に算定する新たな手法^{※2}を見出した（排出量は企業情報のため非公開）。この手法は、精緻なデータに基づく説得力のある算定手法として、参加企業からも高い評価を得た。今後は、本手法の他のサプライチェーンへの展開を進め、サプライチェーンの排出量削減を促す予定。

※2 今回用いた算定手法

同社のサプライヤー5社を対象に各製品の製造に費やすエネルギー（燃料・電気）に最も影響を及ぼす要素「キーパラメータ」（鋳物鋳造→鋳物重量、基盤製造→基盤面積など）を用いて製品毎のCO₂排出量を算定

<事業概要図>

※企業名は五十音順

